## 般質問

## 橿 原 市 活 性 化 策

したところ、様々な意見があ を食べればよいか迷うのでは。 ることが必要だと思う。本市 イセールスの1つの手法とし 増加、にぎわいの創出、シテ 都市を目指すため、夜間人口 のも難しく、苦労している。 ばいいが、行政から言い出す にも必ずある名物料理があれ 候補になると考える。どの店 が、夏は焼きそばメニューが った。これでは、観光客が何 のソウルフードは何かと質問 て本市のソウルフードをつく は人は集まってこない。観光 冬は飛鳥鍋が候補と思う 観光施設をつくるだけで

ア世代だけでなく、若年層の る。移住希望者対象の調査で を目指した調査検討をしてい 答<br />
平成27年度から移住促進 都市圏のアクティブシニ

の考え方は。

問 これまでの本市の定住策

積極的に取り組みたい。 戦略を柱に、今後も継続して 移住や子育て世代対象のイベ を対象にした情報発信のため、 移住意向なども確認できたが ントにも参加している。総合 た。認知度向上と子育て世代 本市の認知度の低さもわかっ 間 移住・定住政策と空き家

り中古住宅とほぼ変わらなく どは、把握していない。 世代の実際のニーズや現状な に考える必要がある。子育て フォームして住む場合と同様 ているならば、中古住宅をリ 新築住宅の価格が下がってき る床面積の住宅を取得する。 も限られる中で、子育てでき 多いと感じたことはあるか。 育て世代に中古住宅の需要が なってきているが、本市で子 あり、市内の新築単価が下が 代の需要は新築住宅に比重が り効果的と考える。子育て世 対策をあわせて考えれば、よ 答子育て世代は比較的収入

物改修と移転費用だけを補 補助している。過去2年は 新築取得費用を計100 用と建物改築費用、もしくは 業」として、移住者に移転費 育てファミリー移住促進事 静岡県藤枝市では、「子 万円

加したと考える。 に対しても助成したことで増 だけでなく、新築住宅の取得 世帯へ建物改修や移転の助成 功の理由を把握しているか。 て世代が移住をしている。 たところ7倍の7世帯、 市外から移住する子育て 子育

い為、 くり、居住と利活用を進めて 家を建てられず、売買されな が困難な場合があり、家族が 建設された狭小な敷地の住宅 事業のターゲットは。 地等取得費補助事業として、 最大50万円補助している。 居住する隣地を取得する際に 過去の小規模開発などで 大阪府大東市では、 建築基準法により再建築 ゆとりある住環境をつ

自の教育方針はあるのか。 可欠と考える。現在、本市独 本市独自の教育方針が必要不 代をターゲットにするなら、 政策を進める上で、子育て世 間 シティセールス及び移住 いると考える。

指導方針を教育委員会が策定 橿原市学校教育の

教育分野でも他市との差

かった。しかし、政策を変え 10世帯程度しか利用がな 成 に伝え、教育するのか。 いて、どのように子どもたち うが、シビックプライドにつ 自教育方針が子育て世代を流 世代の流入が見込めない。独 別化を図らなければ、子育て 入させる今後の鍵になると思

隣接 本

があるが検討したい。 学習指導要領に基づき指導し んでいる。授業時間等の制約 各校で特色を生かして取り組 合的な学習の時間等を活用し、 ており、教科書を中心に、総 音 古事記及び日本書紀は、

子ども教室や、 十分に確保されているのか。 間 子どもの学習スペースは 小・中学校では、放課後 夏休みの補習

曜日の午前中は、退職校園長 をしているところもある。

話または語りの部分を教えて 校で古事記及び日本書紀の神 0年を迎え、本市の小・中学 組みを今後も推進する。 域のよさを確認し、郷土を愛 文化遺産の学習を通して、地 している。郷土のすばらしい 副読本を市内全小学校で活用 組んでいる。また、作成した どを活用し、市内小・中学校 し、誇りに思う心を養う取り 全体で社会の時間などに取り 日本書紀の編さん130 答本市の歴史的文化遺産な

シティセールスポイントにも

び周辺のにぎわいや、本市の の促進にも寄与し、分庁舎及 休日開放してはどうか。勉学

なると思うが。

いる市有施設を自習室として

問 分庁舎を含めて管理者の

に憩う橿原市博物館で学習ス み期間中に市立図書館と歴史 クールシェアの一環で、夏休 が行われている。今年度は、 会による「かしはら校外塾」

ペースを設けている。

の検討課題としたい。また、 であり、自習スペースは今後 今後もさまざまな検討が必要 とも難しい。分庁舎の活用は しい。屋内交流スペースに専 から、執務室に近い場所は難 おり、個人情報保護等の観点 土日は分庁舎を閉庁して 討したい。 新本庁舎建設の際は、 用スペースとして確保するこ 十分検

いる。いろいろな学習を重ね を招いての学習会等を行って を迎え、ゲストティーチャ 的に行っていたが、 さまざまなセミナー等を自主 答 畝傍夜間中学校は30周年 問 平成29年度も夜間中学で 成果は。